

第二次大戦下のドイツ——
フェンス越しに生まれた禁じられた友情。

縞模様の パジャマの少年

「スラス!」「リトル・ヴォイス」マーク・ハーマン監督作

ジョン・ボインのベストセラー小説をもとに映画化

ミラマックス・フィルムズ配給 米国のBBCフィルムズ ヘイデイ・フィルムズプロダクション マーク・ハーマン作品 "THE BOY IN THE STRIPED PYJAMAS"
ヴェラ・ファニミカ デヴィッド・ジュネリス ルパート・フレンド 音楽デザイン ナタリー・ワグネル 編集 ジェームズ・ボナー 編集 マイク・エリス, A.C.E.

プロダクション・デザイン マーティン・チャイルズ 美術監修 スノウドラフ・ロム AFD 撮影プロデューサー メアリー・リチャーズ 監督 クローディー・アリソン
脚本監修 マーク・ハーマン クリスティーン・タンガン 脚本 ジョン・ボイン "THE BOY IN THE STRIPED PYJAMAS" (米国「縞模様の少年」) (改定版2011)

PG-13 HEYDAY FILMS

MOVIES.CO.JP

MIRAMAX
FILMS

「どうして君は、昼でもパジャマを着ているの？」





戦争という狂気の渦中で、
何も知らないナチスの少年
——スルーノ、8歳

収容所という地獄の中で、
希望を奪われたユダヤ人の少年
——シュムエル、8歳

時代が、二人を引き裂く。希望が、二人を結びつける…。

第二次世界大戦下のドイツ・ベルリン——8歳のブルーノは、ナチス将校である父親の昇進により、住み慣れた我が家を離れ、殺風景な土地に越してくる。遊び相手もなく退屈きったブルーノは、ある日、有刺鉄線のフェンスで囲まれた奇妙なく農場を発見する。そのフェンスの向こう側には、ブルーノと同じ年のシュムエルという少年がいた。日中でもなぜか縞模様のパジャマを着た彼と、ブルーノは次第に心を通わせていく。このパジャマ姿の少年とのフェンス越しの友情が、やがて自分の運命を大きく変えてしまうとは知らずに…。

「ブラス!」「リトル・ヴォイス」のマーク・ハーマン監督が、
禁じられた幼い友情と、ホロコーストの真実を描く感動作。

マーク・ハーマン監督が、ベストセラー小説「縞模様のパジャマの少年」を映画化した本作は、戦争という狂気に翻弄される少年たちの、禁じられた友情と悲劇のドラマである。主人公は、強制収容所所長を父に持つ8歳の少年ブルーノ。滑稽なまでに、彼は自分の周りで起こっていることに何も気づかない。優しく尊敬すべき父親の仕事も、収容所の目的も、そして、シュムエルを待つ運命も…。両親の愛に守られながら、ただ純粋に友を求める彼の世界に、ホロコーストなど存在しない。その無垢ゆえの無知、そして無力さは、やがて思いもよらぬ悲劇を呼ぶ…。



この涙は、真実を奪われた
すべての人のために——

本作品が描くのは、「いま何が起きているのか?」という問いに、誰もその瞬間に答えることはできないという、普遍的な悲劇である。真実が見えなかったのはブルーノだけではなく、「良き家庭人」でありながらも強制収容所の仕事に疑問を抱かない父や、夫の昇進を手放しで祝福する妻もまた、自らが目をそむけた真実によってやがては裁かれる。それは、「いま何が起きているのか?」と問うことをやめた、すべての善良なる人々の姿であり、私たちの姿なのかもしれない。

主人公のブルーノを演じるのはロンドン生まれの天才子役、エイサ・バターフィールド。ユダヤ人少年シュムエルを演じるのは、本作品で長編映画デビューを飾ったジャック・スカンロン。ブルーノの父親役に「ハリー・ポッター」シリーズのデヴィッド・シューリス、母親役に「ディパーテッド」のヴェラ・ファーミガなど、実力俳優がドラマに奥行きを与えている。

原作:「縞模様のパジャマの少年」(岩波書店刊) ミラマックス・フィルムズ提供、BBCフィルムズ、ヘイデイ・フィルムズ共同製作
"THE BOY IN THE STRIPED PYJAMAS" 上映時間:1時間35分/ビスタ・サイズ/字幕翻訳:菊地浩司
配給:ウォルト・ディズニー・スタジオ・モーション・ピクチャーズ・ジャパン
©2008 Miramax Film Corp All Rights Reserved

MOVIES.CO.JP PG-12

8月ロードショー

ポストカード付き劇場特別鑑賞券、絶賛発売中!

一般¥1,500(税込)/ペア¥2,800(税込) ※ポストカードは数に限りがございます



恵比寿ガーデンプレイス内・恵比寿三越となり 定員制・入替制

恵比寿ガーデンシネマ

03(5420)6161 www.kadokawa-gardencinema.jp

水曜サービスデー&15日はガーデンシネマの日 いずれも男女共¥1,000

伊勢丹本館向かい・明治通り側 ユニクロとなり

角川シネマ新宿

03(5361)7878 www.kadokawa-cinema.jp

水曜サービスデー 男女共¥1,000

